



民主党 東京都議会議員
(足立区選出)

2013. 12. 13発行

Vol.90改

都議会レポート

発行 都議会民主党政策調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

大西 さとる

猪瀬知事の徳洲会資金問題を追求！ 大島の台風被害・消費税対応を問う

平成25年第4回都議会定例会が、12月13日に閉会しました。開会前に発覚した猪瀬知事の徳洲会資金問題が大きな議論に発展しました。知事の説明が二転三転したため、正確な説明を代表質問で求めましたが、納得できる答弁ではありませんでした。そのため、総務委員会でも知事に対する集中審議が行われ、閉会後も審議が継続されることとなり、その結果知事は辞職しました。

また、台風26号による大島町への甚大な被害や消費税引き上げに伴う都営交通料金の値上げ、オリンピック、児童虐待防止対策、首都高速料金割引継続など、都政の諸課題を取り上げ、更なる対策を強く求めました。



次の世代のために

知事資金問題、説明二転三転 最後は辞職！

猪瀬知事が徳州会側から5千万円を受け取った問題で、都議会民主党は、代表質問で「いつ、どこで、誰から、何の目的で」など、改めて正確な説明を求めるとともに、知事自らの責任の取り方を明らかにするよう迫りました。

知事は、選挙の応援依頼に行ってもらったお金をあくまでも「選挙目的」ではなく「個人の借り入れ」と答弁したため、都議会民主党は、特別委員会も含め、審議を尽くす場の設置を求めました。その後、開催された総務委員会では、徳田虎雄氏に会いに行った経緯や5千万円授受の状況、貸し金庫に預けた問題、返済期限のない借用書などを追求。12月13日に都議会は閉会しましたが、二転三転する猪瀬知事の説明に対し、閉会中審議を通して真相究明に取り組みました。その結果、都庁管内に病院進出を目指す徳州会からの金銭授受の引責をとり、知事は辞職しました。

史上最多の434万票を獲得した猪瀬氏の在任期間はまずか1年でしたが、2020年東京オリンピック、パラリンピックの招致成功などその実績は素直に認めたいと思います。お疲れ様でした。

子どもが大好き!!



日本経済の再生には働く人の雇用安定が重要だ！

国の産業競争力会議などでは、経営者代表が限定正社員を正社員より雇用保障が低い、労働者の能力や成果を理由とした解雇を正当化できるとした視点で議論を進めてきました。都議会民主党は、こうした議論に大きな懸念を持ち、日本の再生には働く人たちの雇用安定と処遇改善が重要ではないかと知事の考えを質しました。知事は「働く意欲と能力のある人々の雇用の安定と適切な処遇の実現は、日本経済の再生と軌を一に進めるべき。これと同時に、やむなく離職した人や不本意な働き方をしている人に、再チャレンジのチャンスがあることも重要」として賛同する旨答弁しました。

都議会民主党は、これからも「働く者」「生活者」「消費者」「納税者」の立場から、都政改革に取り組めます。

台風26号被害 復旧急げ！

10月16日の大島での被害発生を受け、都議会民主党は、即日都に要望書を提出。17日夜には竹芝桟橋を出航して大島に向かい、現地の被災状況を調査しました。その後、議員がボランティアに入り、不足する心のケア職員の派遣、元町漁港の早期復旧などの要望を持ち帰り、都の対応を求めました。都は「心のケアは中長期にわたる支援が重要」として「精神科医などを派遣する、元町漁港については新たに掘削機械を備えた船を活用し、早期復旧に全力で取り組む」と前向きに答弁しました。

都営交通の努力で 負担を増やさない取組みを！

都営地下鉄や都バスなどの運賃に消費税引き上げ分3パーセントを転嫁する東京都条例が提出されました。都議会民主党は「消費増税分をそのまま転嫁するのではなく、企業努力を推進し、都民負担を増やさない取組みが必要ではないか」と、知事に基本的な考えを問いました。知事は「公営企業には納税義務があり適正な転嫁をする必要がある。今後も質の高サービスと不断の経営改革に取り組む」と淡々とした答弁をするに終わりました。

首都高速道路の料金値下げを！

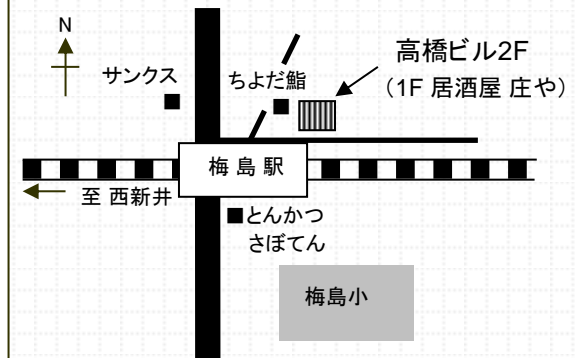
首都高速道路は、一昨年、公平さを期すためにとの国交省の説明により距離別料金体系に移行致しました。今回、首都高速道路の料金制度の審議があり、大西さとの議員は、そもそも距離別料金体系は単なる値上げであり、国交省の説明は、現実ではない、現実には則するならば値下げすべきであると主張しました。

東京五輪に向け！

2020年東京大会のメインスタジアムである新国立競技場の建設費用は1852億円にも膨らみ、国は、都に対して一部負担を要請しています。都議会民主党は、国のスポーツ施策における責務などから、都が国に自ら建設するよう求めるべきと質しました。都は「国と日本スポーツ振興センターが基本設計条件の見直しを行い、規模の縮減などが行われたが、2020東京大会に向けて、国が着実に整備を進めるよう求める」と答弁しました。

事務所のご案内

梅島駅前に事務所を開設しております。都政に関するご意見、ご要望など、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



東京都議会議員 大西さとの事務所

〒121-0816 足立区梅島1-12-6 高橋ビル2F
Tel 03-3849-7847 Fax 03-3849-7846
HP <http://onishi-satoru.jp>
E-mail satoru@onishi-satoru.jp